

令和5年長浜市議会定例会  
令和6年3月定例会  
閉会あいさつ

令和6年3月22日

長浜市議会定例会 令和6年3月定例月議会の閉会ていれいづきにあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会におきましては、令和6年度当初予算をはじめとする諸議案に対しまして、議員の皆様には慎重かつ熱心なご審議をいただきました。ご議決を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

特に、令和6年度当初予算につきましては、予算常任委員会及び同分科会並びに本会議において、熱心なご審議をいただきました。

最終的には、ご承認をいただきましたが、審議の過程において、いただきました貴重なご意見につきましては、今後予算を執行するうえで、十分に参考にさせていただきたく存じます。

皆様もご存じの通り、病院再編を巡る動きにつきましては、平成28年3月に策定されました「滋賀県地域医療構想」によ拠るものです。そこでは、「病床機能分化・連携の推進」と謳われております。その時から、重ねに重

ねてこられた議論のまとめとして、今議会の予算として提案をさせていただきました。

もうすでに本市の地域医療再編を取り巻く環境は、ステージが変わっております。今、本市に求められているのは、大学或いは医師から選ばれる病院群、これを作ることです。昨年9月に私がこの議会でお示した市の方針は、現在、考えうる範囲で最善の選択であると確信しています。もっとも再議の時に述べましたとおり、議員の皆様の見解には耳を傾け、それに対して真摯に対応する所存でございます。

このまま何もせず、看過すれば、大学や医師から選ばれない地域になってしまいます。すなわち、この湖北地域から医師が居なくなるという危険があります。そのあとでどれだけ立派な施設の病院を建設しても、地域の医療は守ることができません。もう、前に進むしかないと考えます。

皆様には、予算常任委員会など、市としての考え方を説明させていただく場を与えていただき、また、その内

容をご理解いただきましたこと、大変、感謝しております。今後も、二元代表制の趣旨のもと、車の両輪のごとく、切磋琢磨しながら、市政の発展、進展に向けて、議論を重ねていく所存でございます。

同様に、地域医療を取り巻く明るい材料はまだございます。本市には、滋賀県をはじめとして、医師を派遣して頂いている京都大学医学部、滋賀医科大学、地域の政策医療を担っていただいている日本赤十字社など、関係機関の大きな応援があります。詳細は、一般質問に対する答弁にて申し上げた通りですが、これらの大変大きな応援を追い風として、安心して地域医療再編を進めていきたいと考えます。議会と共に進めたいと思います。

それでは、閉会に当たりまして近況の報告をいたします。

今議会のご質問の中にもありましたが、おかげさまで持ちまして、市長に就任してから2年を迎えることが出来ました。

ちょうど1年前の、令和5年3月定例月議会における閉会挨拶でも申し上げましたが、令和5年度は、就任以来、<sup>じなら</sup>地均しをし、<sup>ま</sup>蒔き続けてきた種を大切に育てていく時期になると申し上げましたが、まさにそのような1年になったかと思えます。

市政のあらゆる場面において、議員の皆さん、市民の皆さんとの対話の機会を持ち、その声にしっかりと耳を傾け、負託に応えられるよう、全身全霊で取り組んでまいりました。

この度、ご議決をいただきました令和6年度当初予算につきましては、こども・若者の笑顔と希望、そして健康医療で未来につなぐこと、そのような長浜市の未来図を作る予算という風に位置付けております。

一般質問の答弁でもお答えしましたが「生き生きと暮らせる働く場、活躍の場づくり」「県北の健康医療都市を目指した取り組み」「シビックプライドを醸成する未来に向けたまちづくり」、この3本を柱とし、各種施策を進

めて参ります。

令和6年度は、今後、10年、20年先の長浜のまちづくりを考えるための起点となる、本当に大事な年になります。

具体例をいくつか列挙しますと、先ほど申し上げました、当初予算でも議論いただいた「病院再編事業」を始めとして「企業立地」「地域脱炭素」「南長浜地域まちづくり」「北部地域振興」など、これからのまちの在り方、その方向性を示す出発点となる事業が、たくさんございます。

令和6年度には、先ほど列挙した大きな事業は当然のこと、1日1改革をキャッチフレーズとした幅広い市政の大改革を進め、令和7年度には、3本柱に加えて、新しい市政の柱を立てて、より重層的で、より具体的な事業につながるよう、新しい長浜の姿を描く、その起点となる年度としたいと考えております。そして、一般質問でお答えしたとおり、長浜改革会議や、次の長浜市総合計画につなげていきたいと思っておりますので、引き続き議員

各位のご協力をお願い申し上げます。

ようやく厳しい寒さも終わりを告げ、まちには曳山の  
シャギリの音が響き渡り、春の訪れを告げております。

山鉾屋台の総会も長浜で行われ、賑わいを見せます。  
令和6年度も、引き続き、長浜市全体に活気があふれる  
年となりますことを、心から祈念し、甚だ簡単ではござ  
いますが、この議会の閉会のごあいさつといたします。  
議会の皆様、誠にありがとうございました。